東京理科大学幾何学セミナー

講演者：川上 裕 氏 【金沢大学】

題 目：Bernstein 型問題の研究の最近の進展について

日 時：2021 年 7 月 9 日（金）16：30～17：30

場 所：Zoom（オンライン開催）

参加方法：参加希望の方は本セミナーのウェブサイトより登録

https://www.rs.tus.ac.jp/kurando.baba/seminar_ja.html

【概要】

3 次元 Euclid 空間内の平面全体で定義される極小グラフは平面のみであることを主張する Bernstein の定理は、極小曲面論における重要な結果の 1 つであり、この定理から派生した Bernstein 型問題は多くの研究者たちが関心を持ち、現在も研究が進んでいる。本講演では、Bernstein の定理の歴史から始め、そのことをもとに、講演者が本田淳史氏、小磯深幸氏、通峻祐氏との共同研究で得た、3 次元 Lorentz-Minkowski 空間内の平均曲率一定グラフに関する Heinz 型評価とその系として得られる Bernstein 型の結果を紹介する。

※ 今回は理工学部数学科談話会との合同開催となります。

世話人

田中 真紀子（理工学部数学科） tanaka_makiko@ma.noda.tus.ac.jp

小池 直之（理学部第一部数学科） koike@rs.kagu.tus.ac.jp

廣瀬 進（理工学部数学科） hirose_susumu@ma.noda.tus.ac.jp

佐古 彰史（理学部第二部数学科） sako@rs.tus.ac.jp

佐藤 隆夫（理学部第二部数学科） takao@rs.tus.ac.jp

大橋 久範（理工学部数学科） ohashi_hisanori@ma.noda.tus.ac.jp

山川 大亮（理学部第一部数学科） yamakawa@rs.tus.ac.jp

馬場 蔵人（理工学部数学科） baba_kurando@ma.noda.tus.ac.jp